



平成 24 年 6 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社立花エレクトック  
コード番号 8 1 5 9 (東証・大証第 1 部)  
代表者名 取締役社長 渡邊武雄  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 住谷正志  
管理部門担当  
電 話 (06) 6539-2718

## 株式会社高木商会との資本業務提携に関する基本合意について

当社は、平成 24 年 6 月 11 日開催の取締役会において、株式会社高木商会（以下、高木商会、東京都大田区、中山広幸社長）との間で、資本業務提携に関する基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本業務提携の目的

高木商会は、関東圏を中心として全国に 21 か所の営業拠点を有し、制御機器、電子部品、産業用コンピューター関連機器、制御システムを販売する専門商社で、特に人と機械・装置を結ぶインターフェース機器に強みを持つ中堅商社であります。

当社は、電機・電子の技術商社として、FAシステム、半導体デバイス、情報通信、施設、ソリューション及び海外の 6 事業を有し、主力の一つである FA システム事業では、電気機器、FA（ファクトリーオートメーション）機器及び産業機械等の製品販売にとどまらず、各産業の生産ラインの自動化・合理化システムの構築を仕入先との共同開発により積極的に推進しております。

当社と高木商会は同業関係にありますが、両社とも技術力をキーワードとした提案型の営業を積極的に推進しており、また、取り扱いメーカーの重複が少なく販売先・営業地域の重なりも小さいことから、資本業務提携を結ぶことで大きなシナジー効果が得られるものと判断いたしました。

#### 2. 資本業務提携の内容

##### (1) 資本提携の内容

高木商会の大株主である創業家保有の同社株式 245,015 株（発行済み株式の 41.25%）を当社が譲り受けます。これにより、高木商会は当社の持分法適用会社となります。

##### (2) 業務提携の内容

当社及び高木商会の販路及び商材について両社の強みを活用し、クロスセールスを通じて事業シナジーを追求いたします。その主な内容は次のとおりであります。

- ① 高木商会による当社の販路の活用
- ② 高木商会の既存顧客への当社取扱製品の拡販
- ③ 高木商会による当社仕入先の活用
- ④ 当社による高木商会の仕入先の活用

### 3. 両社の概要について

平成 24 年 3 月 31 日現在

①商号	株式会社立花エレテック	株式会社高木商会
②本店所在地	大阪市西区西本町 1-13-25	東京都大田区北千束 2-2-7
③代表者	代表取締役社長 渡邊武雄	代表取締役社長 中山広幸
④主な事業内容	F A 機器、産業機械、半導体デバイス、情報機器、設備機器の販売	F A 機器、産業機械、電子機器などの販売
⑤資本の額	5,692 百万円	297 百万円
⑥創業	大正 10 年 9 月	昭和 34 年 2 月
⑦上場市場	東証・大証一部	非上場
⑧年商	123,599 百万円	16,773 百万円
⑨営業拠点数	国内：2 支社、11 支店、5 営業所 海外：シンガポール、香港、中国、台湾、韓国、タイに 7 社 12 拠点	国内：21 拠点 海外：香港に 1 社
⑩大株主構成及び持株比率	三菱電機株式会社 7.49% 立花エレテック従業員持株会 6.02% 株式会社サンセイテクノス 5.76%	東京中小企業投資育成株式会社 33.33% 高木滋二 32.83% 高木実枝子 8.42%

### 4. 両社の関係について

資本関係 該当事項はありません。  
 人的関係 該当事項はありません。  
 取引関係 該当事項はありません。

### 5. 日程

平成 24 年 6 月 11 日 当社取締役会決議  
 平成 24 年 6 月 11 日 資本業務提携に関する基本合意書の締結  
 平成 24 年 6 月 26 日（予定） 株式譲渡

### 6. 今後の見通し

本提携が今後の連結業績に与える影響は軽微であります、中長期的に当社企業グループの業績向上に資するものであります。

以 上